

みずほCustomer Desk Report 2022/06/08 号 (As of 2022/06/07)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	132.25 AUD/USD
TKY 9:00AM	132.18	1.0691	141.26	1.2523	0.7185
SYD-NY High	133.00	1.0713	142.03	1.2600	0.7248
SYD-NY Low	131.86	1.0653	141.13	1.2433	0.7157
NY 5:00 PM	132.65	1.0705	142.01	1.2590	0.7233

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,180.14	264.36	日本2年債	▲0.0700%	0.0000%
NASDAQ	12,175.23	113.86	日本10年債	0.2400%	0.0000%
S&P	4,160.68	39.25	米国2年債	2.7336%	0.0023%
日経平均	27,943.95	28.06	米国5年債	2.9898%	▲0.0462%
TOPIX	1,947.03	7.92	米国10年債	2.9782%	▲0.0599%
シカゴ日経先物	28,210.00	185.00	独10年債	1.2845%	▲0.0340%
ロンドンFT	7,598.93	▲ 9.29	英10年債	2.2110%	▲0.0310%
DAX	14,556.62	▲ 97.19	豪10年債	3.5290%	0.0390%
ハンセン指数	21,531.67	▲ 122.23	USDJPY 1M Vol	11.20%	0.12%
上海総合	3,241.76	5.39	USDJPY 3M Vol	10.61%	0.13%
NY金	1,852.10	8.40	USDJPY 6M Vol	10.27%	0.12%
WTI	119.41	0.91	USDJPY 1M 25RR	0.25%	Yen Put Over
CRB指数	327.11	0.29	EURJPY 3M Vol	10.85%	0.12%
ドルインデックス	102.32	▲ 0.12	EURJPY 6M Vol	10.55%	0.04%

東京	東京時間のドル円は、132.18レベルでオープン。前日の流れを引き継ぎ、ドル買い地合い継続。米長期金利は3%超えを維持し、ドル円上昇をサポートした。オーストラリア準備銀行が予想を上回る50bp利上げを発表すると、ドル円にも波及し一時133.00まで急伸。2002年4月以来20年2ヶ月ぶり高値を更新した。一服後、132.93レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は132.93レベルでオープンし、それまで上昇していた米長金利がやや戻すとドル買いの流れも失速。市場が10日発表予定の米5月CPI統計を懸念している模様。約50銭の値幅で横ばいし、132.86レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は131円台後半でスタート。前日のドル買い・円売りの流れは止まらず132円を突破。その後、日本の参院財政金融委員会に参加していた黒田日銀総裁から円安をけん制するような発言が見当たらない中、ドル円は132.75まで続伸。一巡後も円を買い戻す材料が乏しく、小幅の反落に留まった。その後、RBAが50bpの利上げ発表を受けて上昇した豪ドル円に連れ高となり、約20年ぶりに133.00をタッチ。買い一巡後は132円台後半でもみ合い、132.86レベルでNYオープン。朝方は米金利低下を手掛かりにドル売りが先行。米長期金利が3%を割り込む動きを眺めながら132.33まで下落するが、クロス円の上昇から円売りが波及し下げ渋る。午後は132円台半ばでもみ合い。約一週間で4円ほど上昇したドル円はこの水準で小休止となり、結局、132.65レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは、米金利上昇を意識したドル買いとユーロクロス上昇から波及したユーロ買いに板挟みとなり、1.06台後半でもみ合い、1.0663レベルでNYオープン。朝方は安値1.0653まで下落する場面もあったが、米金利低下を受けてユーロが買い戻され1.0700付近まで反発。午後はユーロ円上昇にサポートされ、じりじりと上昇。終盤に日通し高値の1.0713をつけ、1.0705レベルでクローズ。

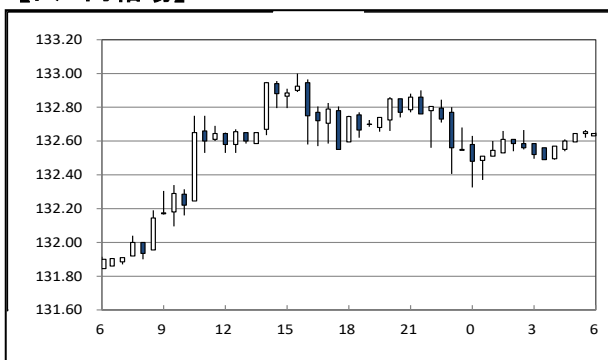
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
6月7日	13:30	豪 RBAキャッシュレート	7-Jun 0.85%	0.60%
	14:00	日 景気一致指数・速報	4月 96.8	97.4
	15:00	独 製造業受注(前月比)	4月 -2.7%	0.4%
	21:30	米 貿易収支	4月 -\$87.1b	-\$89.5b

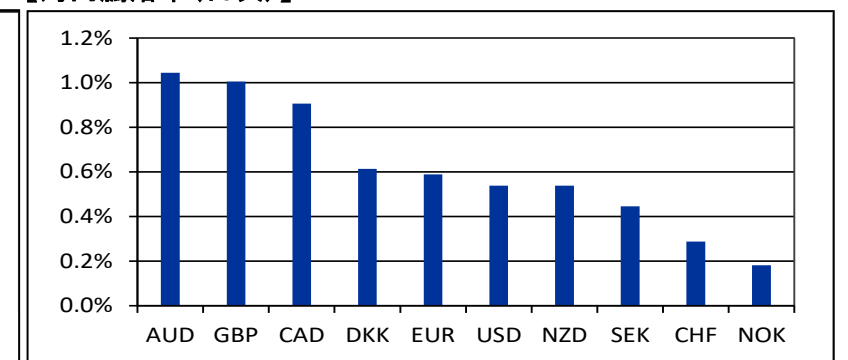
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
6月8日	08:50	日 GDP(季調済/前期比)・確報	1Q -0.3%	-0.2%
	08:50	日 GDPデフレーター(前年比)・確報	1Q -0.4%	-0.4%
	15:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	4月 1.2%	-3.9%
	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)・確報	1Q 0.3%/5.1%	0.3%/5.1%
	23:00	米 卸売 在庫/売上高(前月比)・確報	4月 2.1%/-	2.1%/1.7%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	132.00-133.00	1.0640-1.0800	141.50-142.50

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は、132.18レベルでオープン。前日NY市場の流れを引き継ぎドル買い地合いが継続。豪中銀が予想を上回る50bp利上げを発表後に豪ドル円が急伸するとドル円にも波及し、一時133.00まで上昇。約20年ぶりの高値を更新した。海外時間に入ると米金利低下を受けて円安の流れは一服。じり安の展開もクロス円上昇でドル円は下げ渋り、結局132.65レベルでクローズした。本日のドル円は132円台でのレンジ相場となるか。昨日東京時間で高値を更新するも、海外時間では米小売大手が業績見通しを下方修正するなど景気減速懸念も意識されやすい状況という認識。本日は主要な米経済指標の発表もなく、明日のECB政策理事会や金曜の米5月CPIを控え、小動きを予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・小林